

一般質問発言通告書

発言順位 12番

下記事項について質問をしたいので、会議規則第51条第1項の規定により通告します。

令和 6年 9月 5日

三島市議会議長 堀江 和雄 様

三島市議会議員 1 番 秋山 恭亮

質問事項 1	安心安全で世界一幸せを感じることができる三島市の実現について
具体的内容	令和6年度の予算は「日本一幸せに暮らせる都市を目指す積極型予算」としている。誰もが幸せを感じるには、まずは生命財産の安心安全が欠かせないとする。どの世代、どの生活様式の市民も一定の安心安全を享受できるようにするには、一步一步細かいところから仕組みを見直し、市民に寄り添った制度を作る必要がある。以下について伺う。
1	災害時、高齢者対象の福祉避難所について、また避難時の支援について
(1)	現状の対応を伺う。
(2)	利用者と福祉避難所のマッチングの可否を伺う。
(3)	自主防災組織などへのさらなる情報共有・啓蒙・訓練補助などの仕組みの構築の提言
2	災害時、インフラ等復興の民間との協働について
(1)	水道、下水、廃棄物、仮設住宅に関して事業者との協定内容・実働・訓練の実態を伺う。
3	通学路の安心安全について
(1)	特に南小学校東側の市道での対応を伺う。
質問事項 2	三島市の明るい未来に向けた取り組みについて
具体的内容	三島市の人口を維持し、市民生活の利便性を確保するには、具体的なビジョンに基づいた政策・事業の実施が必須である。幸いなことに、現在三島市をはじめとした静岡県東部は移住先として注目されている。移住促進することも大切だが、市民生活の利便性の維持向上もしっかりと取り組まなくてはならない。大きく以下について伺う。
1	未来型公共交通について
(1)	今年度の自動運転実証実験の取り組み状況、今後の展望を伺う。
(2)	グリーンスローモビリティ、オンデマンドバスなどの運行方法や路線の将来的想定
2	移住促進バスツアーに関して
	沼津市と共同の移住促進バスツアーの今年度の取り組み、これまでの成果、令和7年以降の事業予定を伺う。
3	ワーケーションツアーに関して民間からの提携依頼、リノベ空家に宿泊する事業提案
4	未来に向けた教育、子供たちの学習機会の格差是正について
質問事項 3	DXについて
具体的内容	DXが注目されてからしばらくたつが、一般にはわかりにくい部分も多くあると感じる。とはいえ、三島市のシステム維持、業務効率性の向上、市民サービスの充足にDXは不可欠であり、今後も重要性を増していく。新庁舎整備や国による情報システムの標準化を見据えたDX方針について伺う。
1	三島市のDX全体方針はどのようなものか。詳細を伺う。
2	近年DXにより市民サービスの向上をした例について伺う。また今後の方針について伺う。
3	情報システムの標準化や庁舎の移転にむけて、仕分け・整理はできているか。進捗を伺う。
4	ベンダー（DX担当事業者）の対応について伺う。
5	令和6年のDX人材育成状況、採用について伺う。
6	公共施設のDXについて、現状を伺う。将来の事業についての質問と提言を行う。